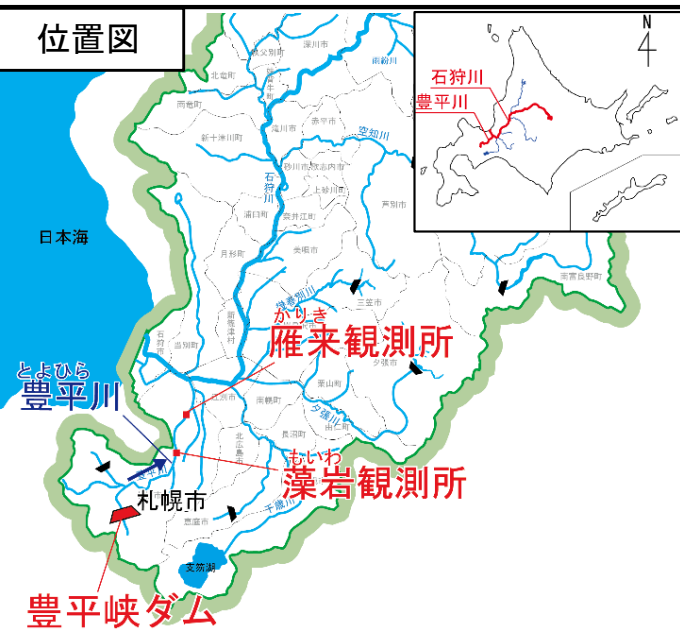


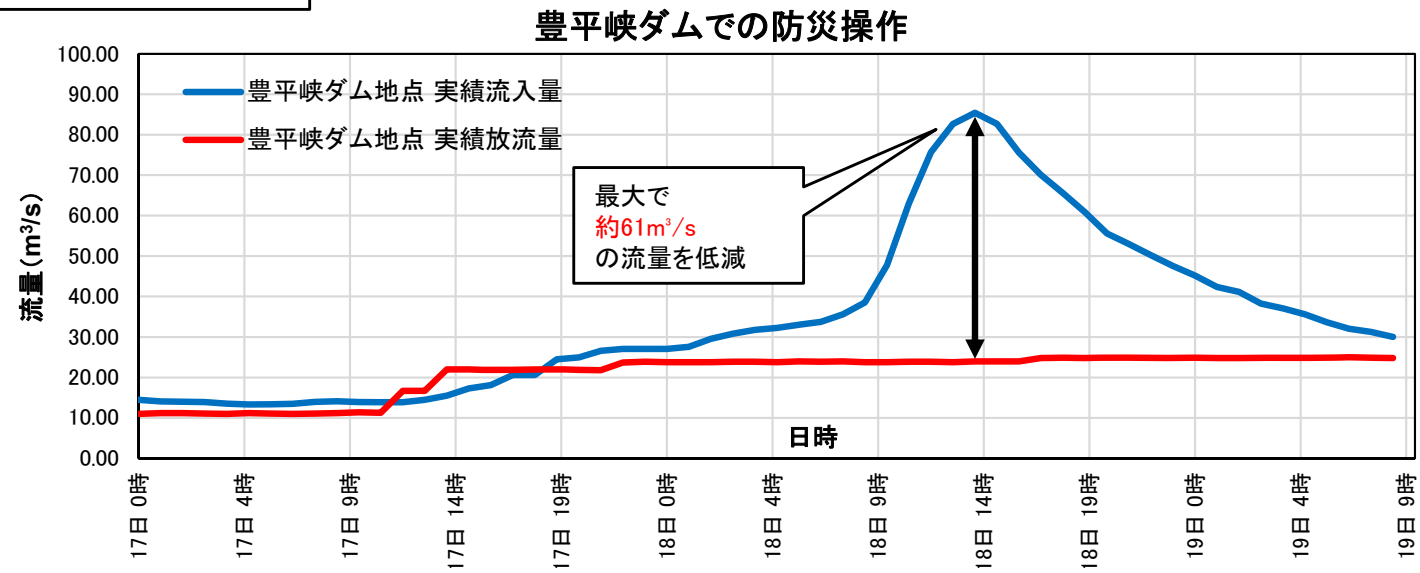
豊平川 豊平峡ダムの洪水調節効果 (令和3年4月)

■令和3年4月17日からの前線と低気圧の影響による降雨と融雪により、豊平峡ダムにおいては最大流入量 $85.7\text{m}^3/\text{s}$ が観測されました。

■豊平峡ダムでは18日に、約158万 m^3 (札幌ドーム約1杯分)の水をダムに一時的に貯留することで下流の水位低減を図り、下流の札幌市(雁来水位観測所)では、水位を約0.9m低減させる効果があったものと推測されます。



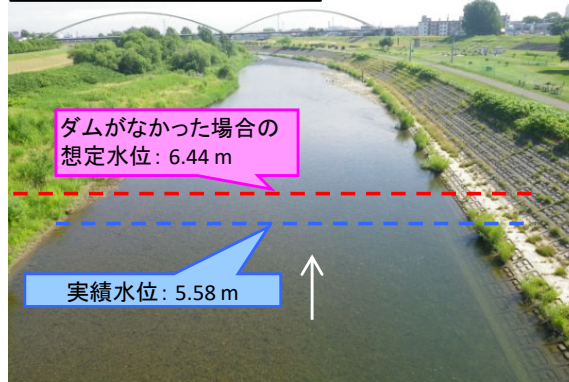
ダムでの防災操作



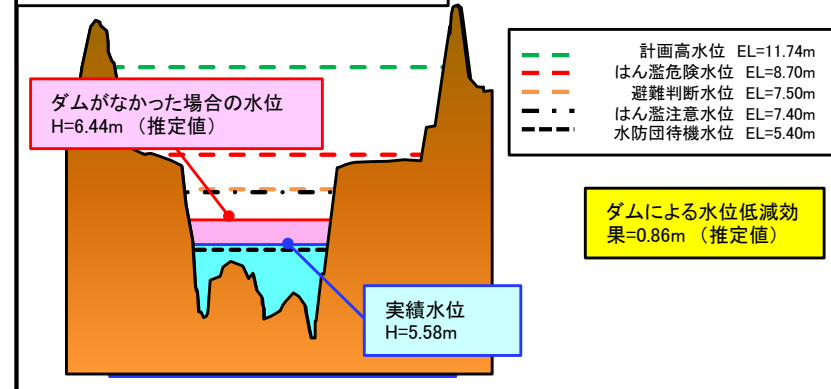
豊平峡ダム貯水状況



雁来水位観測所付近



水位低減効果(雁来観測所地点)



<本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。>